2024年1月～6月　世界の主な水災害マップ

2025.1.16

アフガニスタン、パキスタン（4月）
4月には稀な発達した低気圧が、イラン、アフガニスタン、パキスタンを通過。鉄砲水、河川氾濫、土砂災害が発生。
死者：183人（イラン18、アフガニスタン41、パキスタン124）

ロシア、カザフスタン（4月）
急激な気温上昇、低気圧による雨により、雪解けが急激に進み、ウラル川などの水位が上昇し氾濫。ロシア・オルスク市では堤防決壊。
死者5人（ロシア3、カザフスタン2）

フィリピン（ダバオ・デ・オロ州）（2月）
北東モンスーンと低気圧による長雨により地盤不安定となっていた傾斜地が大規模崩落、集落の60棟余と通勤バス2台が巻き込まれ多数の死者。
死者128人

ブラジル（リオグランデドスル州）（4月）
4日間で2カ月分の降雨量を記録し河川氾濫。河ログアイバ湖では9日間で18週分の流入量となり、水位低下に1カ月を要し湖岸のポルトアレグレ市に甚大浸水被害。タクアリ渓谷一帯で広範囲に地滑り発生。
死者：182人、行方不明者31人

アフガニスタン（5月）
3年連続の渇水で土壌が硬化していた地域が大雨に見舞われ、鉄砲水や河川氾濫が発生。
死者：225人超

ケニア、タンザニア（4月）
インド洋の正のダイポール現象により3月-5月雨季の降水量が平年の2倍超となり、河川氾濫による広範囲の洪水が発生。
死者：508人（ケニア353、タンザニア155）

インドネシア（西スマトラ州）（5月）
低気圧による大雨により鉄砲水などが発生。2023年末より火山活動活発なマラピ火山山麓では火山泥流による土砂災害。
死者87人

パプア・ニューギニア（5月）
山岳地帯エンガ州の標高2,350m地点から2,200m地点へ全長約600mの大規模地滑りが発生し約150棟が土砂に埋まった。地滑り再発の危険性から捜索中断が決定され全村避難が命令された。
死者：173人以上、（国連発表600人超不明）

死者　0～49人
死者　50～99人
死者 100～499人
死者 500～999人
死者 1000人～

※原則、先進国で死者数10人以上、途上国で50人以上の水災害を抽出

Copyright 2011 Infrastructure Development Institute – Japan. All rights reserved.
本資料の著作権は（一社）国際建設技術協会に帰属します。当協会の許可なく複製・転載することを禁じます。